

広報

ひゅうが

2015

5

No.720

平成27年5月1日発行



特集

平成27年度
「今年の仕事」

予算を見る

介護保険制度が変わります

市の財務諸表を公表します

借方 (市が持っている資産)
合計 1,277 億 7 千万円

貸方 (資産を得るための出所)
合計 1,277 億 7 千万円

[資産]

- 公共資産 (道路・公園・学校など)
1,147 億 7 千万円 (181 万円 / 市民一人あたり)
- 投資など (出資金・基金など)
87 億 6 千万円 (13 万 8 千円 / 市民一人あたり)
- 流動資産 (現金預金・未収金など)
42 億 4 千万円 (6 万 7 千円 / 市民一人あたり)

[負債と純資産]

- 負債 (借入金など)
404 億 3 千万円 (63 万 8 千円 / 市民一人あたり)
- 純資産 (国県補助金・市税など)
873 億 4 千万円 (137 万 9 千円 / 市民一人あたり)

作成基準日・平成 26 年 3 月 31 日 住基人口 63,352 人

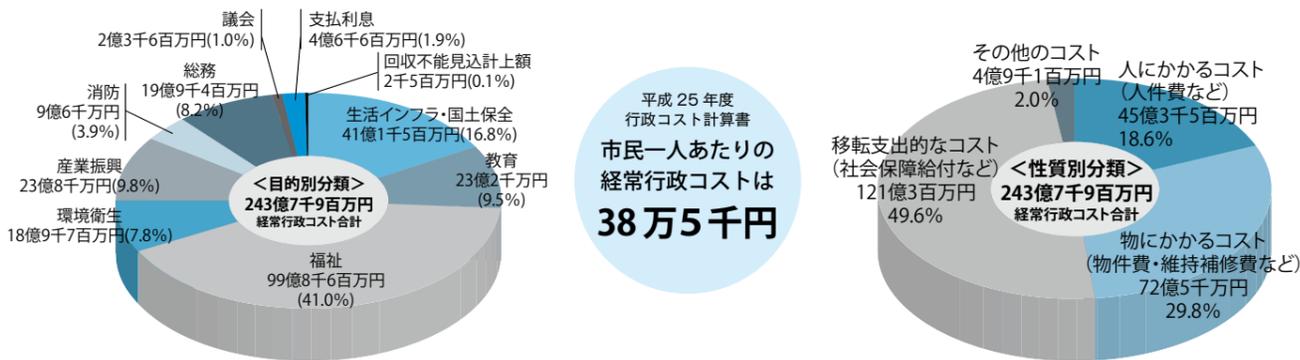
市民の皆さんに市の財政状況をより理解してもらうため、国の「新地方公会計制度」に基づき、第三セクターなどの関連団体も含めた連結ベースの財務諸表 4 表 (貸借対照表、行政コスト計算書、純資産変動計算書、資金収支計算書) を公表しています。これらの財務諸表により、市の所有するすべての資産と債務の実態が分かります。

今回は、平成 25 年度決算を基に作成した財務諸表のうち、「貸借対照表 (バランスシート)」と「行政コスト計算書」 (いずれも普通会計) について示しています。

貸借対照表は、市がどれほどの資産を有し、どれほどの債務があるのか、そのバランスを表しています。平成 24 年度と 25 年度を比べると、資産は、公共事業投資、基金積み増しなどにより 12 億 8 千万円増加しています。

一方で、負債総額は、財政改革プランに基づく取り組み (起債額制限) などによって、前年度比較で、5 億 2 千万円減少しています。

特に負債の動向は、将来世代の負担に関わるので、中長期的な視点に基づいた健全な財政運営を図っていく必要があります。



行政コスト計算書は、企業の損益計算書にあたるものです。市の行政サービスの提供に、どれだけの費用がかかったかを表しており、人やモノなどの性質別に集計した「性質別行政コスト」と生活や産業別など目的別に集計した「目的別行政コスト」があります。

① 性質別のコストを見ると、移転支的コストが 49.6% を占めていますが、なかでも、児童手当給付事業などの社会保障給付にかかる費用が 66 億 9 千万円、全体の 27.4% と高い割合になっています。

② 目的別のコスト計算書でも「福祉」の割合 (41.0%) が最も高く、次いで「生活インフラ、国土保全」 (16.8%)、「産業振興」 (9.8%) の順に続いています。

市では、これらの財務諸表を分析し、今後の予算編成に活用するなど、健全な財政運営を図っていきます。

※ バランスシートなどの詳細は、市ホームページにも掲載しています。
 財政課行政経営係 (内線 2332)

平成 27 年 4 月から段階的に介護保険制度が変わります



介護保険制度は、40 歳以上の加入者が保険料を支払い、その保険料を財源として介護が必要となった人が介護サービスを利用した場合、その費用の 1 割を負担し、残り 9 割を介護保険から給付する制度です。

今回の介護保険制度改正は、団塊の世代が 75 歳以上となる平成 37 年 (2025 年) を見据えた改正で制度が大きく変わります。介護サービス利用者の皆さんに新たに負担をお願いする内容も含まれています。制度維持のためにご理解とご協力をお願いします。

高齢者あんしん課介護給付係 (内線 2193)



市は、高齢者の介護予防のため、さまざまな健康づくり事業に取り組んでいます。健康で長生きをすることで医療費や介護費の抑制にもつながります。

特別養護老人ホームの新規入所が要介護 3 以上に変更

改正前

特別養護老人ホームには、要介護 1 ~ 5 までの人が入所できましたが...

改正後 (4 月から)

入所が要介護 3 ~ 5 に変更になり、要介護 1、2 の人は新規入所ができなくなります。 ※ 要介護 1、2 の人で、27 年 3 月末までに入所している人は継続して入所ができます。ただし 4 月以降は、入院などで一時退所した場合の再入所は新規入所扱いとなります。要介護 1、2 の人でもやむを得ない事情で在宅生活が著しく困難な場合は、特例で入所が認められる場合があります。

平成 27 年 4 月から

平成 27 年 8 月から

施設入所者の居住費・食費を軽減する負担限度額の認定条件を変更

施設入所などにかかる居住費および食費については、原則、本人の自己負担となりますが、低所得の方 (住民税非課税世帯) は、申請によりその負担を軽減する補給給付があります。一定以上の預貯金などの資産がある場合、配偶者が住民税課税者である場合は、給付の対象外となります。

一定以上所得がある利用者の自己負担割合が 1 割から 2 割に変更

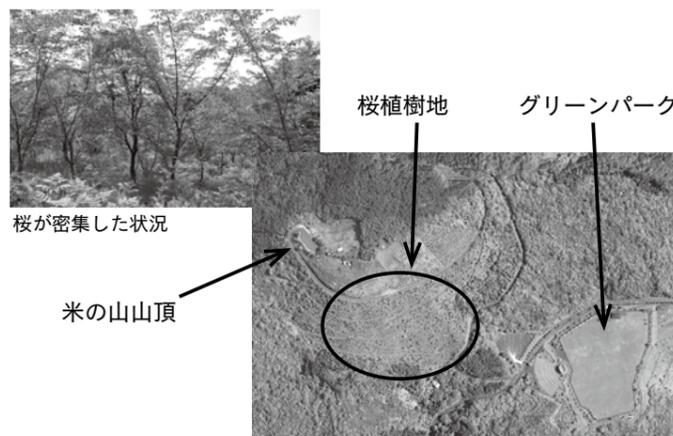
所得が一定以上ある 65 歳以上の方は、サービス利用料の自己負担が 2 割に変更となります。 ※ 負担割合は、夫婦や世帯の単位ではなく、個人ごとの所得で判定します。2 割負担の対象者は、本人の前年の合計所得金額が 160 万円以上の人となります。(年金収入のみの場合は 280 万円以上)

平成 29 年 4 月から

介護予防のデイサービスとヘルパーサービスが市独自のサービスに変更

要支援の認定を受けた人が利用するデイサービスとヘルパーサービスが、市独自の「訪問型サービス」および「通所型サービス」へ移行することにより、NPO・ボランティア団体などからもサービスが受けられるようになります。

緑や花があふれるまちづくりを推進します。



米の山から望む風景

市は、全域での緑化(全市公園化推進事業)に取り組んでいます。その一環として、平成14年に市制施行50周年記念として行われた市民植樹の桜を活かし、米の山山頂付近の緑化スポットを整備します。これにより、桜などの樹木の生育により過密状態となっている樹木の間引きや伐採を行います。

●都市計画課都市企画係
(☎内線2614)

桜の名勝地に。全市公園化推進事業

市民の声を、防災力の向上につなげる。

ワークショップの様子



防災上必要な機能や設備についてさまざまな意見が出されました。

市は、地域の防災力の向上を図るため、モデル事業として亀崎近隣公園の防災機能強化に取り組まれました。

まず、地元亀崎中区の市民と2回のワークショップを開催し、公園に防災上必要な機能や設備について検討しました。ワークショップでは、南海トラフ巨大地震が発生し、周辺住民が一時的に避難してきた場合に、どのようなことが想定されるの

かについて議論しました。市民からは、さまざまな意見が出されましたが、その中でも特に重要と判断されたのがマンホールトイレ、非常用照明でした。今回はこれらの設備について整備をしました。

今後、各地区で整備する防災施設についても、市民の皆さんと協働で取り組んでいきます。

●防災推進課防災施設係
(☎内線2228)

完成した施設



マンホールトイレ
簡易テント式のトイレで、非常時には、3つのトイレが使用できます。

非常用照明
太陽光発電と蓄電池を装備し、停電時にも機能します。

住環境の整備、産業の活性化および雇用の促進

- 補助対象者
 - ・市内に住所があり、本人が居住する住宅(建築後1年以上経過したもの)を改修する人(賃貸借住宅、店舗、事務所などを除く)。
- 補助の対象となる工事
 - ・住宅の修繕、改修および増築
 - ・壁紙、床板、屋根などの張り替え、外壁、屋根の塗り替え
 - ・その他、住宅本体に関する設備工事
- 補助の条件
 - ・対象工事費が20万円以上
 - ・市税(国民健康保険税を含む)の滞納がないこと
 - ・これまでに同事業を利用したことがないこと
 - ・市内の登録された事業者が工事を行うこと(下請業者も同様)
 - ・市の承認を受けて工事に着工すること
 - ・交付決定されてから市が定める期限までに工事が完了かつ現地確認検査を受けること
- 補助額
 - ・対象工事費の10%で、上限は10万円
 - 県産材使用による補助額の加算
 - ・工事に県産材を1㎡以上使用する場合、3万円の加算。県産材とは、県内で生産・製材または加工されたもので、申請には、製材業者など発行の「出荷証明書」などが必要。
- 補助の予定件数
 - ・約70件
- 受付開始
 - ・5月11日(月)から随時受付(午前8時30分から午後5時15分) 予算額に達し次第、受付を終了。
- 注意事項
 - ・補助金交付決定前に工事着工もしくは完成している場合は、補助対象外。
 - ・エコキュート、IHクッキングヒーター、太陽熱温水器、灯油ボイラー、ガス給湯器その他これらに類する二次製品の購入費用は補助対象外(ただし、工事費用は補助対象)
 - ・補助の条件、補助対象などの詳細は事前に問い合わせてください。

●商工港湾課商工振興係
(☎内線2635)



住宅リフォーム促進事業受付を開始

日向のGOOD(よいもの・よいひと・よいところ)を発信

高速道路開通記念イベント

午前10時から午後12時30分 市内のダンスチームなどによるステージイベント

※イベント会場で宮崎・大分のおいしいご当地グルメや、市内の物産販売(午前10時~午後4時30分)を行います。

FREEDOM aozora 2015 九州 プレイベント in 日向

午後12時30分から2時30分に公開リハーサル、みやざき犬によるダンスパフォーマンスがあります。

午後3時~4時 アーティストライブ

【出演アーティスト】

MINMI
ATTACK DEM SQUAD
若旦那



出演アーティストと一緒に お倉ヶ浜をキレイに!

- 時間 午前8時30分
 - 受付 サンドーム日向
- FREEDOM九州プレイベント
出演アーティストと一緒に
お倉ヶ浜海岸の清掃をします。ごみ袋、軍手は準備しています。



5月17日、高速道路開通記念イベント

昨年、およそ1万人の観客で盛り上がった「高速道路開通記念イベント&FREEDOM九州プレイベント」を、今年も日向市駅前交流広場で開催。詳しい情報は市のホームページにも掲載しています。

●高速道路開通記念イベント実行委員会(観光振興課内)
(☎内線2652)

私たちの生活をおびやかす新たな「国民病」 CKD(慢性腎臓病)

health

慢性腎臓病とは

慢性腎臓病とは慢性に経過するすべての腎臓病です。あまり知られていないかもしれませんが、全国に患者数は1330万人(成人の8人に1人)にのぼり、新たな国民病とも言われています。

特に、生活習慣病(高血圧や糖尿病など)や、メタボリックシンドロームとの関連も深い病気で、慢性腎臓病は心筋梗塞や脳卒中といった重大な病気の危険因子にもなっています。つまり、腎臓を守ることは心臓や脳を守ることもつながっています。

腎臓のはたらきは?

腎臓は、腰の辺りに2個あり、それぞれのような形をした、握りこぶしくらいの大きさです。心臓から送り出される血液をろ過して、老廃物を尿として体外に排泄し、体の中をきれいに保つ働きをしています。1個が150gほどの小さな臓器ですが、毎日2000lもの血液をろ過している働きの臓器です。その他にも、体液の量、イオンバランス、血圧の調整をするほか、血液をつくるホルモンを分泌したり、骨を強くしたりするなど、体の中で重要な役割を担っています。

初期は自覚症状がほとんどない

慢性腎臓病が進行すると、貧血、疲労感、夜間尿、むくみ、息切れなどの

症状が出る場合があります。しかし、これらの症状が出たときには、病気がかなり進行している可能性もあります。自覚症状の乏しい慢性腎臓病の早期発見に役立つのが、尿蛋白検査と、血液中のクレアチニンを調べる検査です。定期的に健康診断を受け、尿や血液の検査をすることが早期発見につながります。特に尿蛋白が陽性の人は要注意ですので、医師に相談しましょう。

①いきいき健康課健康づくり係

(☎内線2111)

市国保特定健診の受診を!

市国保特定健診は、尿蛋白とクレアチニンの検査も実施しています。対象者には、5月に受診券を送ります。まずは健診を受けて自分の体のことを知ることが大切です。生活習慣病などで治療中の人は、医療機関をきちんと受診して治療を続けてください。

●申込先 いきいき健康課健康づくり係
(☎内線2198)

赤岩川河口周辺で繁殖活動 コアジサシがお倉ヶ浜に飛来

ecology

渡り

り鳥のコアジサシが6月から7月にかけてお倉ヶ浜総合公園の赤岩川河口周辺に飛来し、繁殖活動がみられます。

毎年、同河口周辺では数羽が確認されてきましたが、昨年あたりから繁殖活動がみられるようになり、昨年は集団繁殖地(コロニー)を作り、471個の卵と、245羽のヒナを確認することができました。希少な渡り鳥でもあるコアジサシの同河口周辺での繁殖活動は、自然を大切にしようという市民らのボランティアにより支えられています。巣の位置を確認し、ヒナが隠れるような手作りドームをそばに置くなどして、大切に守っています。

今後も、同河口周辺の自然環境が守られ、コロニーから多くのヒナが巣立つように、皆さんの保護活動へのご理解とご協力をお願いします。

●コアジサシについて

上空から水中に飛び込んで魚を捕らえる様子から鱗刺(あじさし)と名づけられたと言われています。全長25cm程で、アジサシ類のなかでは最少サイズ。オーストラリアなどの南半球から、春から夏にかけて日本の海岸や河川に飛来します。

県内では、県北から県南の沿海地な

どに分布し、30年程前には各地で繁殖が確認できました。近年では、繁殖地が限られ、規模も縮小し、高潮やカラスの襲撃を受けるなどで、個体数は激減しています。県はコアジサシを絶滅危惧IB類(近い将来における野生での絶滅危険性が高い)に指定し、繁殖場所を示す看板を設置したり、繁殖地への侵入規制を徹底したりするなど、保護活動に努めています。

●環境政策課 ☎53・2256

～市の環境をよりよくするために～ 日向市環境市民会議に参加しませんか?

市は、「だれもが住んでみたくなるまち 自然環境と共生する快適なまち」をキーワードに、月1回、暮らしやすい環境について話し合い、環境がよくなるように活動するための会議を行っています。



みやざきバイオマスリサイクル(株)へ視察研修の様子

- 日時 毎月第4木曜日 午後7時から8時まで
- 場所 市中央公民館 第4研修室

郷土の文化財を訪ねて アカウミガメとその産卵地

Walk

アカウミガメ

アカウミガメは世界的にも生息数が減少している絶滅危惧種で、国際保護動物にも指定されています。日本は世界でも有数の産卵地で、北太平洋唯一の産卵地でもあります。

本州・四国・九州・沖縄の海岸一帯で産卵が見られ、なかでも砂浜が続く宮崎県は屋久島に次いで産卵の多い地域といえます。

市内の主な産卵地はお倉ヶ浜と金ヶ浜で、例年5月頃から7月にかけて産卵します。産卵は静まった夜の暗闇の中で行います。

上陸したカメは海水に浸からないような場所まで移動し、産卵準備を始めます。まずは四肢を使って体がすっぽりと入るほどの穴を掘り、次いで後肢を交互に使用してバケツのような穴を掘り下げます。この穴にピンポン玉ほどの卵を百個ほど産み落とします。産卵が終わったカメは、後肢で穴を埋めると前肢を激しく動かして砂を攪乱し、産卵場所を隠してしまいます。やがて最後の力を振り絞って海へと戻っていきます。産卵にはおよそ一時間を要しますが、砂浜が明るかったり騒々しかったりすると産卵をあきらめて海へと帰ってしまいます。

およそ2か月程かけて孵化した子ガメは、夜間になると一斉に砂の中から這い出し、元氣よく海へと向かいます。この時、地磁気を感じる能力を養うといわれています。

こうした一連の行動は、外敵に襲われないようにするためのものであり、外洋を航海するために必要な行動でもあります。また、活発な行動ができるのも、このわずかな期間だけです。

アカウミガメの観察は、「照らさず」「騒がず」「触らず」

「照らさず」「騒がず」「触らず」と見守ることが肝心です。運が良ければ、日向の浜を巣立った子ガメが三十年後に産卵をしに帰って来てくれるかもしれません。

●文化生涯学習課文化財・文化振興係
(☎内線6231)

絶滅危惧種のアカウミガメ



連休中もさまざまなイベントを開催 市内の施設を巡ってみませんか

food

道の駅日向5月の「おすすめ情報」



日向の新茶 70g
1,080円から

「夏も近づく八十八夜…」の歌のフレーズが浮かんでくるこのころはお茶の新芽が茶畑を覆います。この一番適した時期に茶摘みをする新茶はとてもおいしく頂けます。一年に一度の旨味がギュッと詰まった新茶をぜひご賞味ください。

道の駅とうごう5月の「おすすめ情報」

旬の野菜などがおすすめ

4月にリニューアル1周年を迎えた詩季彩、ふるさと味工房は、GW期間中も休まず営業します。直販所には、えんどう豆などの旬の野菜や新茶が並び、この時期大変おすすめとなっています。

【営業時間】
午前8時から午後6時まで
(定休日 毎月第1・3木曜日)
●道の駅とうごう
☎68・3072



日向サンパーク5月の「イベント情報」

- お舟出の湯営業時間 午前10時から午後10時まで。
- 5月の休館日 7日(内)、18日(内)
- 定期寄席 5月9日(出)、午後1時から
- ハンギングバスケット展示 5月10日(回)まで
- フリーマーケット 5月24日(回)、午前10時から午後3時まで
- レストラン「潮音」情報
5月の限定メニューとして「カレーフェア」を開催。エビフライカレーやハンバーグカレーなどメニュー6種類の中から好きなカレーを頂けます。サラダとソフトドリンク付きです。

「お舟出 とくつくカレンダー」
市ホームページからも簡単アクセス!
<http://ww2.wainet.ne.jp/sunpark/kongetu.jpg>
☎携帯電話からはQRコードで!

牧水公園5月の「おすすめ情報」

牧水公園のコテージ宿泊案内

東郷町牧水公園には10棟(10人用=2棟、5人用=8棟)の貸しコテージがあります!また、各コテージには小型ですが、冷蔵庫や炊飯器・IHコンロを完備。7月の中旬には河川プールもオープンします。

10人用コテージ=21600円、5人用コテージ=12960円。※価格は税込

バーベキューセットの貸出しも行っていきます。

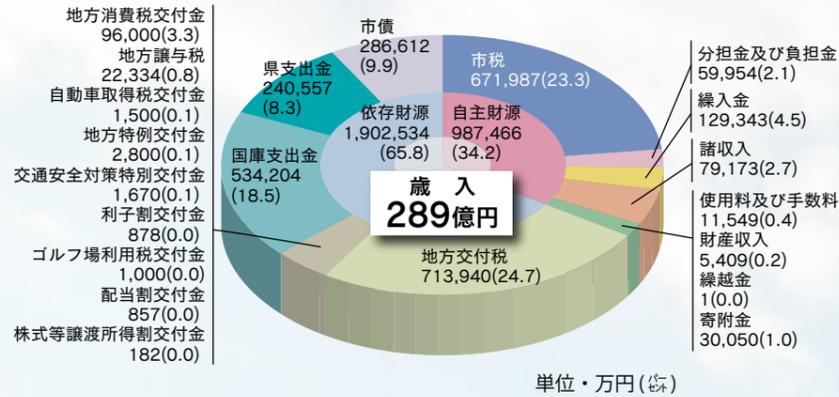
●東郷町ふるさと公社
☎69・7720



一般会計予算の概要

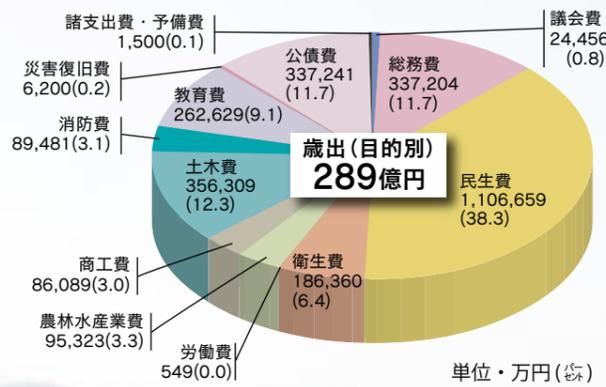
【歳入予算】

市の貴重な自主財源となる市税は 67 億 1,987 万円で、住民税の特別徴収制度の定着などにより、前年度と比較しておよそ 1.7%の増となっています。この他、子ども子育て支援新制度に係る国からの補助金や消費税率改正に伴う地方消費税交付金が大きく増加しています。また、建設事業などに充てる今年度の市債（借入金）は 28 億 6,612 万円を計上しています。



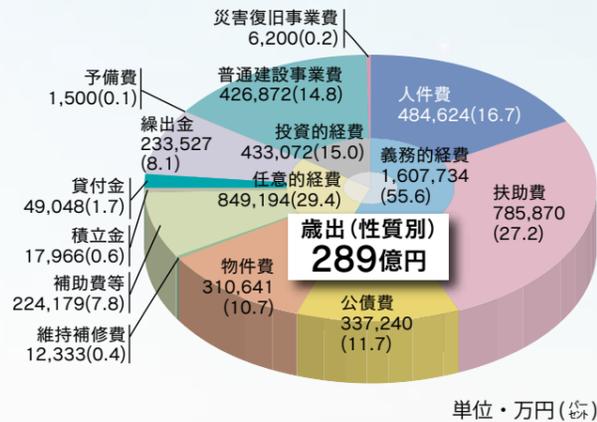
【歳出予算】目的別

民生費が 110 億 6,659 万円と最も多く、子ども子育て支援新制度の開始などで前年度より大きく増加しています。次いで、土木費、市債（借入金）に対する償還（返済）のための公債費が続きます。この他、地震・津波防災施設整備事業に係る総務費が増加していますが、農林水産業関係施設整備や学校給食センター建設などの大型事業終了の影響で農林水産業費や教育費が減少しています。



【歳出予算】性質別

児童福祉費や生活保護費などの扶助費が最も多く、次いで職員給与や議員ほか各種委員報酬などの人件費、普通建設事業費、公債費と続きます。前年度と比較すると、農林水産業関係施設整備事業への補助や学校給食センター建設事業終了などにより普通建設事業費が減少し、子ども子育て支援新制度開始による扶助費が増加しています。



特集

平成 27 年度

「今年の仕事」

市民のみなさんと市が情報を共有し、共に考え、共に行動し、協働によるまちづくりに積極的に参加してもらおうと、今月は、平成 27 年度「今年の仕事」(市の予算)についてわかりやすく解説します。

☎ 財政課財政係 (☎ 内線 2338)



★ 平成 27 年度予算基本コンセプト

「キラリ輝く“笑顔”実現予算」

平成 27 年度の予算は、地方の創生と人口減少問題をはじめとした本市の課題を十分に考慮しながら、「総合計画 後期基本計画」の柱である「雇用」「安全・安心」「子育て」の 3 つの重点プロジェクトの実現に向けて、限られた経営資源の効果的な活用と行政・企業・市民の一体的な取り組みの推進を図ることを目的に編成しました。

予算の総額は、およそ **495 億 3,000 万円**

市の予算は、一般会計、特別会計、公営企業会計の 3 つの会計に分かれています。平成 27 年度の一般会計の予算額は 289 億円で、前年度と比べると 7,000 万円の減額 (△ 0.2%) となりました。

一般会計の予算額に特別会計と企業会計の予算を合わせると、およそ 495 億 3,000 万円になります。



- 一般会計** 市の行政サービスの基本となる福祉・教育などの予算や、道路・公園の整備などを行うための予算です。通常、市の予算とは、この一般会計のことを指します。
- 特別会計** 特定の目的のための会計で、国民健康保険税などの特定の収入があり、一般会計から切り離して収入、支出を管理する会計です。市には 12 の特別会計があります。
- 企業会計** 民間企業と同じように事業を行い、収益をあげて運営している会計です。平成 26 年度から下水道事業が加わり、水道事業・病院事業と合わせて、3 つの企業会計があります。

財政用語

- 【地方交付税】地方自治体間の財源の偏りを調整する目的で国が交付するお金。
- 【市債】大規模な建設事業を行うときに国や銀行などから借り入れるお金。
- 【扶助費】生活保護、高齢者福祉、児童福祉などの経費。
- 【公債費】国や銀行から借り入れたお金を返すための経費。
- 【積立金】公共施設の整備など、今後予想される支出に対して積み立てるお金。
- 【繰入金】一般会計と特別会計、または特別会計同士で支出される経費。
- 【補助費等】他の地方自治体や民間団体などへ支出する負担金や補助金。
- 【物件費】人件費、維持補修費、扶助費、補助費など以外で市が業務を行うために支出する経費。

若者定住”雇用創出”プロジェクト

■内の数字は予算額



「人・地域・未来へつなぐ」高速道路開通 PR 事業

480万円

平成28年春の「北九州～宮崎間」の全線開通を控え、物流面や観光面において高速道路の開通効果を最大限に発揮させるため、PRグッズ・パンフレットなどの作成や、市内外からの誘客を図るイベントを支援します。

【担当】総合政策課政策推進係

主な経費 補助金350万円、広告料38万円
消耗品費31万円

へべす振興対策事業

500万円

日向特産「へべす」の更なる消費拡大を図るために、6次産業化に向けて多様な業種と連携した新商品の開発や販路開拓に取り組めます。

【担当】農業畜産課
日向ブランド推進室

主な経費 補助金500万円



企業誘致推進事業

1億
1,890万円

高速道路開通による交通アクセスの向上や、物流の拠点として整備が進められている細島港の優位性を最大限にPRし、企業立地の促進を図ります。

【担当】商工港湾課港湾・企業立地係

主な経費 補助金1億1,435万円



定住促進事業

625万円

人口減少問題対策の一環として、都市部からの移住者や定住人口の増加を図るため、都市部で開催する移住相談会への参加や、移住専用サイト・移住PRプロモーション動画などの作成を行います。

【担当】総合政策課政策推進係

主な経費 委託料565万円、旅費35万円

森林バイオマス地域再生事業

68万円

市内の自伐林家、素材生産業者、森林組合などで森林バイオマス供給協議会を設立し、効率的な森林バイオマス材の伐採・搬出に係る作業研修などを行うことにより、森林バイオマスの利用促進に取り組めます。

【担当】林業水産課林業振興係

主な経費 補助金68万円

観光客誘致推進事業

1,298万円

東九州自動車道の全線開通を見据え、新しい日向市観光振興計画の策定や、「福岡ソフトバンクホークス」ゲームスポンサー事業などを行い、全国に観光PRを行うとともに、新たな観光商品の開発、観光誘客による地域の活性化を図ります。

【担当】観光振興課観光振興係

主な経費 広告料800万円、委託料400万円



特別会計・企業会計の内訳

特別会計内訳

公営住宅事業	3億5,200万円	前年度比	3,200万円(10.0%)の増
財光寺南土地区画整理事業	4,000万円	前年度比	前年度同額
用地取得	3億5,100万円	前年度比	4億4,300万円(△55.8%)の減
城山墓園事業	600万円	前年度比	前年度同額
簡易給水施設	220万円	前年度比	10万円(△4.3%)の減
細島東部住環境整備事業	230万円	前年度比	320万円(△58.2%)の減
簡易水道事業	9,900万円	前年度比	5,700万円(△36.5%)の減
農業集落排水事業	1億4,000万円	前年度比	100万円(0.7%)の増
国民健康保険事業	90億7,000万円	前年度比	10億7,000万円(13.4%)の増
介護保険事業(保険事業勘定)	50億200万円	前年度比	1億4,800万円(△2.9%)の減
日向入郷地域介護認定審査事業	4,000万円	前年度比	260万円(7.0%)の増
後期高齢者医療事業	6億6,700万円	前年度比	1,700万円(2.6%)の増

企業会計内訳

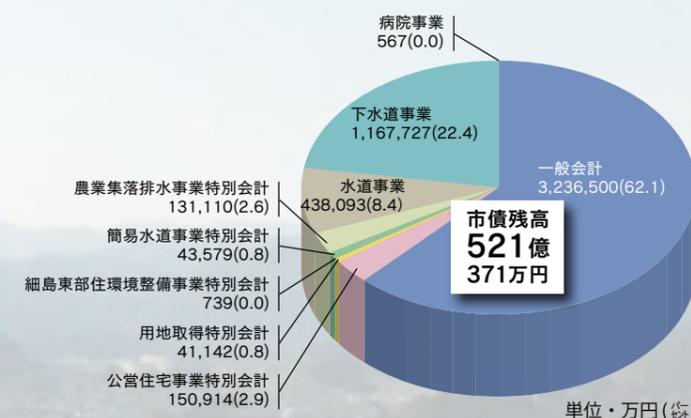
水道事業	16億8,579万円	前年度比	1億2,071万円(△6.7%)の減
下水道事業	26億5,772万円	前年度比	300万円(0.1%)の増
病院事業	5億1,370万円	前年度比	2,326万円(4.7%)の増

市が抱えている借金はどのくらい?

市債(借入金)の残高

平成25年度末の市債残高は、一般会計が323億6,500万円となっています。すべての会計を合わせると521億371万円で、平成24年度末と比較しておよそ10億9,000万円減少し、市民一人あたり(平成27年4月1日現在=61,540人)にするとおよそ85万円の残高になります。

市債は主に、道路や学校の建設、土地区画整理事業や下水道事業など、多額の費用がかかる建設事業の負担を平準化することを目的に借り入れています。市債の中でも合併特例債や過疎債など、その目的によっては返済額の一部が、地方交付税の計算に算入される有利なものがあります。今後も、その目的や借入額について、将来の財政運営に及ぼす影響を慎重に考えながら、効果的な予算計上に努めていきます。



みんなで育む”ひゅうがっ子”プロジェクト

■内の数字は予算額

日向中学校増改築事業 **8億5,300万円**

老朽化し、耐震性の低い日向中学校の校舎を改築することにより、安全・安心な学校施設の整備、教育環境の改善を図ります。今年度は、管理普通教室棟の建設、特別教室棟・屋内運動場の実施設計を行います。

【担当】教育総務課施設係

財源 国・県の補助金1億9,842万円
市の負担額6億5,458万円

牧水顕彰事業 **787万円**

国民的歌手である若山牧水や高森文夫の顕彰を進め、牧水生誕130年記念事業のほか、短歌文学の普及や文化の振興を図ります。

【担当】文化生涯学習課若山牧水係

主な経費 役員費76万円
委託料520万円
需用費など191万円

小学生英会話研修事業 **230万円**

市内の小学5、6年生をハワイ州モミラニ小学校に派遣し、モミラニ小学校の児童との交流や家庭でのホームステイなどを体験してもらいます。また、モミラニ小学校からも児童を受け入れます。

【担当】学校教育課教育推進係

主な経費 報償費11万円
旅費200万円
需用費など19万円

その他 将来を見据えた”まちづくり”プロジェクト

ふるさと日向市応援寄附金事業 **1億6,077万円**

ふるさと日向市応援寄附金を納付した人に本市の特産品を送付し、引き続き日向市を応援してもらえる人を増やすとともに、物産品・観光PRを積極的に行い、地域活性化を図ります。

【担当】総合政策課政策推進係

主な経費 報償費1億5,000万円
広告料130万円
印刷製本費100万円

合併10周年記念事業 **315万円**

平成28年2月25日に合併10周年を迎えることから、更なる融和と郷土愛の醸成を目的として、さまざまな合併10周年記念事業を行います。

【担当】総合政策課広域連携推進係

主な経費 委託料80万円
使用料73万円
広告料100万円

固定資産税課税適正化事業 **3,643万円**

公平・公正な適正課税を行うため、市内にある全ての家屋について、家屋課税台帳に登録してある事項(所在・種類・構造・床面積等)と比較する調査を行います。(調査期間 平成27～29年度)

【担当】税務課資産税係

主な経費 委託料3,640万円
消耗品費3万円

富島幹線水路整備事業 **2億210万円**

農業用水および生活用水の安全かつ安定的な水資源を確保するため、耳川取水口の改修、貯水槽設置などを行います。

【担当】農業畜産課農村整備係

財源 県の補助金9,935万円
市の負担金5,384万円

財光寺南土地地区画整理事業 **9億円**

財光寺南地区の街路網の整備を行い、安全・安心で自然と共生する快適な住環境の形成を図ります。前年度に引き続き、家屋移転、宅地造成、道路整備などに取り組みます。

【担当】市街地整備課区画整理係

財源 国の補助金4億7,600万円
市の負担額4億2,400万円

駅周辺土地地区画整理事業 **4億円**

駅周辺の都市基盤整備と商店街の再構築などを行い、中心市街地の活性化と賑わいの創出を図ります。前年度に引き続き、家屋移転、街路整備などに取り組みます。

【担当】市街地整備課街なか整備係

財源 国・県の補助金2億5,200万円
市の負担額1億4,800万円

防災力・福祉力向上”安全・安心”プロジェクト

■内の数字は予算額



写真はイメージです。

地震・津波防災施設整備事業 **3億6,300万円**

想定される大震災に備え市民の安全・安心を確保するために、市内の特定避難困難地域などに津波避難タワーの建設や避難階段の設置を行います。

【担当】防災推進課防災施設係

財源 国の補助金1億9,800万円、市の負担額1億6,500万円

日向市建築物耐震化促進事業 **180万円**

地震災害時の円滑な避難や物資の輸送・避難建築物などの安全性を確保するため、指定緊急輸送道路沿線の建築物や指定防災拠点建築物の耐震化を図ります。今年度は、日向市耐震改修促進計画の見直しを行います。

【担当】建築住宅課指導係

主な経費 委託料128万円

施設型給付事業 **24億1,800万円**

平成27年4月から施行される「子ども・子育て支援新制度」に合わせて、従来運営委託を行っていた私立保育園に加えて、認定こども園および幼稚園についても市が運営委託を行うことで、子どもの年齢や親の就労状況などに応じた保育ニーズへの対応の充実を図ります。また、子育て世代の負担が増加しないよう市独自で保育料の軽減を行うことで、子育て家庭の支援に取り組みます。

【担当】こども課保育係

主な経費 委託料24億1,800万円

保育所等整備事業 **1億3,779万円**

老朽化により園舎の建て替えを行う私立保育園に対し、建て替えに要する費用の一部を補助することにより、安全確保と保育環境の向上を図ります。今年度は、社会福祉法人ひゅうが福祉会長江保育園の建て替えを行います。

【担当】こども課こども福祉係

財源 県の補助金9,186万円
市の負担額4,593万円

生活困窮者自立支援事業 **1,730万円**

平成27年4月からの生活困窮者自立支援法の施行に合わせて、関係機関・地域と連携しながら、生活困窮者への自立相談支援・子どもの学習支援・家計相談支援・居場所サロン支援などの総合的な支援を実施し、対象世帯の困窮の解消を図ります。

【担当】福祉課保護第1・2係

主な経費 委託料1,712万円

日向市医療機関(産科・小児科)新規開業促進事業 **5,000万円**

人口減少問題対策の一環として、市内に新規で医療機関(産科・小児科)を開業・開設する医師に対し、開業・開設費用の一部を補助することで、安心して子どもを産み育てられる医療環境の充実を図ります。

【担当】いきいき健康課地域医療係

主な経費 補助金5,000万円



●地方創生先行型事業

総合戦略策定事業

1,000 万円

平成 26 年 11 月に施行された「まち・ひと・しごと創生法」に基づき、本市の人口ビジョンおよび総合戦略を策定します。

【担当】総合政策課政策推進係

主な経費 報償費 78 万円
 需要費 70 万円
 委託料 780 万円



結婚・定住支援事業

140 万円

人口減少問題対策として「定住促進基本方針」を策定し、独身の男女を対象に、出会いの機会を創出する団体を支援します。

【担当】総合政策課政策推進係

主な経費 報償費 12 万円
 補助金 105 万円

農林水産まるごとブランド化事業

490 万円

農林水産物のブランド化へ向け、ブルーベリー葉・オリーブなどの栽培研究や、イワガキの安定供給のための資材補助、へべすを活用した婚活イベントの支援などを行います。

【担当】農業畜産課ブランド推進室

主な経費 報償費 24 万円
 委託料 134 万円
 補助金 304 万円



牧水の生誕地「日向市」全国発信事業

250 万円

牧水・短歌甲子園、マスターズ短歌甲子園などのイベントを開催し、国民的歌人若山牧水の生誕地「日向市」を全国に発信します。

【担当】文化生涯学習課若山牧水係

主な経費 役務費 10 万円、委託料 240 万円



郷土愛を育む教育推進事業

1,600 万円

日向市キャリア教育支援センターを中心とした「キャリア教育」の推進や、囲碁のまち日向市として「囲碁教育」の推進を行います。

【担当】学校教育課教育指導係

主な経費 需要費 53 万円、委託料 710 万円
 工事費 800 万円



スポーツタウン推進事業

500 万円

指導者・選手・子どもたちの合同研修会などの実施やサンドーム日向に設置しているトレーニング機器の整備を行い、スポーツを通じたまちづくりの推進を図ります。

【担当】観光振興課スポーツタウン推進係

主な経費 委託料 21 万円、備品購入費 472 万円

雇用創出・地場産業支援事業

1,430 万円

本市を PR する「日向魅力博（就職説明会、移住相談会、観光物産展など）」を東京都内において開催するほか、就職支援などに関する総合サイトの管理運営や商店街を対象とした賑わい創出・消費拡大につながるイベントの支援を行い、地域の活性化を図ります。

【担当】商工港湾課商工振興係

主な経費 報償費 228 万円、委託料 400 万円
 補助金 570 万円

「ひよっと“行”こ」観光プロモート事業

2,000 万円

東九州自動車道の全線開通を見据え、福岡や四国・中国地方での観光プロモーション活動を行うほか、細島港クルーズ客船受入やお舟出プロジェクト事業に引き続き取り組み、市内への観光客の誘致および観光消費による経済の発展を目指します。

【担当】観光振興課観光振興係

主な経費 賃金 128 万円、需要費 103 万円
 委託料 320 万円、補助金 1,007 万円

平成 26 年度 3 月補正予算 地域消費喚起・生活支援型事業／地方創生先行型事業

日向の魅力発信”地方創生”プロジェクト

～平成 26 年度 3 月補正予算～

平成 27 年 3 月 13 日、日向市議会において、平成 26 年度 3 月補正予算が可決されました。

この補正予算は、国における地方への好循環拡大に向けた緊急経済対策として 3 兆 5 千億円の補正予算が編成されたことを受け、その中の「地域住民生活等緊急支援のための交付金」1 億 9 千 1 百万円を活用し、一般会計で 2 億 6 50 万円の事業費を計上しています。

市民生活・市内経済の活性化を最優先とした緊急的な対策として、プレミアム付商品券などを発行する地域消費喚起事業やまち・ひと・しごとの創生に向けた総合戦略の策定事業のほか、市が平成 27 年度またはそれ以降に予定していた雇用創出や観光誘致などの事業を前倒して行うなど、積極的な事業展開を図ります。

●地域消費喚起・生活支援型事業

■内の数字は予算額

地域消費喚起事業

9,600 万円

地域内での消費喚起を目的として、プレミアムを付けた市内消費限定の商品券を発行します。また、プレミアムを付けたふるさと名物商品券・観光旅行券を、全国へ向けて販売します。

【担当】商工港湾課商工振興係

主な経費 賃金 135 万円、補助金 9,440 万円



写真はイメージです。



子育て世帯支援事業

3,640 万円

子育て世帯の生活支援を目的として、平成 27 年 6 月分の児童手当を受給する世帯に対して、市内の店舗で商品を購入することができる「子育て世帯応援券」を配付します。

【担当】福祉課福祉政策係

主な経費 賃金 76 万円、役務費 233 万円、補助金 3,320 万円

防 下原公民館で防災講習会 災を忘災にしないために

3月22日、下原公民館で防災講習会を開催しました。およそ150人の区民が参加するなか、宮崎大学の原田教授が、地震津波からの防災について講話をしました。原田教授は、「東日本大震災から4年が経過し、国民の防災意識が低下していることが懸念されます。防災は忘却との戦いです。」と話しました。市では、防災意識を高めるために、今後も継続して区や自主防災会で取り組む防災訓練などの活動を支援していきます。



帆 太平洋の白鳥や海の貴婦人と呼ばれる 船「日本丸」が細島港に寄港

神戸大学実習生94人と乗組員、合わせて147人を乗せた帆船「日本丸」が3月19日、細島工業港に寄港しました。今回の寄港は10年ぶり7回目、水や食料の補給などによるものです。総トン数2570トン、全長110メートル、マストの高さはおよそ50メートル。世界でも有数の高速帆船で、36枚の帆を広げた優美な姿は「太平洋の白鳥」と呼ばれています。停泊期間中の夜はイルミネーションを点灯し美しい姿を見せていました。



日 災害時特設公衆電話設置協定 向市とNTT西日本が協定

3月23日、災害時に避難所の通信手段を確保するため、日向市とNTT西日本宮崎支店は特設電話の設置・利用に関する協定を結びました。指定避難場所のうち富高小や日向中、日向高校など13学校に回線を整備し、一般回線よりつながりやすい公衆電話で、災害状況などを確認し必要な場合開設するものです。発信専用で、避難者らは無料で使用できます。市長ら関係者は、災害時の活用に期待し、協定書に調印しました。

テ ゴールデンウイークもサンパークへ テニスコートを改修しました

一部老朽化のため改修していた日向サンパークのテニスコートが、砂入り人工芝仕様として整備が完了し、広く利用者に提供できる環境が整いました。今後は、複合施設である日向サンパークの特性を活かし、スポーツと温泉利用や宿泊施設との連携を図り、日向サンパーク全体の活性化につなげていきます。テニスで汗を流したあとはゆっくり温泉に入るなど、ぜひご利用ください。



新 東郷町の豊かな環境のもと 新しい学び舎が開園・開校

4月12日、県内初となる児童心理治療施設「ひむかひこぼえ学園」の開園式と、同学園に入所している小学生と中学生が学ぶ「東郷学園若竹分校」の開校式が行われました。式では、学園を開設した社会福祉法人清風会の瀧井修理事長が「子どもと共に成長していきたい」と語り、市長が、「未来を担う子どもたちが、学園と分校の中で大いに成長されるよう市も全力で取り組んでいきたい」と開校宣言を行いました。また、河野俊嗣知事や全国情緒障害児短期治療施設協議会の平田美音会長ら多くの来賓が見守る中、入所する子どもたち4人が、それぞれ誓いの言葉を述べました。



日 子どもたちの笑顔はみんなの宝 向ラグビースクール3部門でV

第11回宮日杯県ミニラグビー大会で、大会史上初の全3部門(小学1・2年、3・4年、5・6年)で完全優勝を果たした日向ラグビースクールの子どもたちが3月27日、市長と教育長を表敬訪問し成績を報告しました。選手31人と校長、コーチ陣や保護者が訪れ、選手の代表が「日々の練習に真剣に取り組み、結果が出せました」と感想を述べ、市長は、「これからも目標や夢を持ちながら頑張ってください」と子どもたちにエールを送りました。



炊 一度に120人分の調理が可能 き出しステーションを贈呈

3月30日、県内で液化石油ガス(LPガス)事業を展開する旭マルキガス株式会社は、創立60周年を記念した地域貢献活動の一環として、消防本部に「炊き出しステーション」を寄贈しました。この器材は、持ち運びできるガス調理器材で一度に120人分のご飯と汁物の調理をすることができます。当事業所は、「大きな災害はないに越したことはないが、日ごろの訓練で使っていただきたい」と話しました。今後、市では、自主防災の訓練などで活用しながら万が一に備えます。



新しくはじまりました！ 県北救急医療ダイヤル



年齢に関係なく
どなたでも
利用できます。

初期救急医療に関する電話相談がスタートします。急な病気やけがなどの際、電話による相談を受け付け、医師や看護師が医療機関受診の時期や、家庭で実施可能な対応方法などの助言を行います。年齢に関係なくどなたでも利用できます。相談内容など、利用者のプライバシーは守られます。

【開始時期】4月1日(水)、午後5時から利用可能
【電話番号】0120・865・554 (通話無料)
【対応時間】平日(月～土)午後5時から翌朝午前8時まで
日、祝(年末年始を含む)は、24時間体制
【利用方法】年齢、お住まいの市町村を伝え、症状などを相談してください。

☎いきいき健康課地域医療係 (☎内線 2152)

広域連携による 小児科医の日曜・祝日などの在宅当番医

5月3日 (憲法記念日)	松崎医院 (延岡市昭和町1-11-1)	☎0982・21・0001
5月4日 (みどりの日)	田原病院 (延岡市伊達町2-62)	☎0982・32・4987
5月5日 (こどもの日)	こどもクリニックたしろ (原町4丁目58-4)	☎0982・56・1515
5月6日 (振替休日)	桜ヶ丘ファミリークリニック (延岡市夏田町414-1)	☎0982・28・2280
5月10日 (第2日曜日)	ほうしやま子どもクリニック (延岡市船倉町1-1-7)	☎0982・21・6551
5月17日 (第3日曜日)	おきしま小児科 (延岡市大貫町4-1338-1)	☎0982・33・0222
5月24日 (第4日曜日)	丸山クリニック (延岡市博労町4-4)	☎0982・21・6028
5月31日 (第5日曜日)	大玉谷こどもクリニック (亀崎西2-155-1)	☎0982・50・2000

小児科の診療時間は、午前9時から午後6時までです。
当番医は変更になる場合もあるので、受診前に電話で確認してください。

小児救急医療電話相談(15歳未満対象)

お子さんの急な病気やケガについて、電話で相談できます。看護師が相談に応じますが、電話相談のみで診療・治療を直接実施するものではありません。

●相談時間 午後7時から翌朝8時まで(年中無休)
●電話番号 #8000(プッシュ回線対応固定電話、携帯電話の場合) 0985・35・8855(ダイヤル回線の場合)
●対象者 15歳未満の子どもとその保護者

日向市初期救急診療所

日向市北町2丁目10番地

平日の夜間、急な病気やケガの治療が必要な人のための診療所です。診療対象は小学生以上ですが、小学生の場合は受診する前に電話(☎50・1000)で確認してください。
●診療時間 平日の夜間、午後7時30分から9時30分まで(受付=午後7時15分から)
●診療科 内科・外科

延岡市夜間急病センター

延岡市出北6-1621(延岡市医師会病院となり)

小児の夜間の急な病気やケガに対して、延岡・日向地区の小児科医が協力して、治療にあたります。
●診療時間 午後7時30分から11時まで(毎日)
●診療科 小児科☎0982・21・9999

日曜・祝日などの在宅当番医について

日向市東白杵郡医師会テレフォンサービス
☎53・1214 ☎http://hyuga-ishikai.jp/

	中央保健所 0985・28・2668	都城保健所 090・8912・5331	延岡保健所 080・1741・4772
女性専門相談センター「スマイル」	月～金 (祝日休)	毎週木曜日 (祝日休)	毎週火曜日 (祝日休)
不妊専門相談センター「ウイング」		第2、4金曜日 (祝日休)	第1、3木曜日 (祝日休)

相談無料！秘密厳守！匿名でOK！
●相談時間 午前9時30分から午後3時30分
●相談方法 電話・面接・メール
●メールアドレス
「スマイル」 smile@pref.miyazaki.lg.jp
「ウイング」 wing@pref.miyazaki.lg.jp
※メールにより相談される場合は、相談専用メールアドレスからの回答メールが受信できるように設定してください

中央保健所(宮崎市)で平日は毎日受付
女性専門相談センター「スマイル」
不妊専門相談センター「ウイング」

平 成27年4月1日より中央保健所で、平日は毎日「スマイル」、「ウイング」両方の相談が受けられるようになりました。

女性専門相談センター「スマイル」
・女性特有の病気、月経がつかない、更年期障害、思いがけない妊娠
・妊娠の悩み、産後の心配事

不妊専門相談センター「ウイング」
・赤ちゃんとほしい
・病院や検査について知りたい
・悩みを聞いてほしい
・不妊助成金制度が分からないなど

☎何でも子育て支援係(☎内線2196)

図書館からのお知らせです

おすすめの本

●5日間の休みで行けちゃう！
美しい街・絶景の街への旅

ギ リシャのサントリーニ島、イタリアのアルペロベッロ…。世界中に点在する、別世界のようなステキな街の中から、5日間の休み＆手ごろな旅費があれば行ける場所を紹介し、旅の予算から手配先まで丁寧に解説する。
A-Works / 編 A-Works



●鳥のはなし 人と鳥の心温まる物語



「コクナイヨ」というおしゃべりは、元の飼い主さんの愛の証し。"わが子"を想うすべての愛鳥家に贈る、心に響く11のエピソード。飼い鳥の保護&レスキューの現場で本当にあった、人と鳥の交流と絆の物語を紹介します。
松本壮志 / 著 WAVE 出版

●えんそく くろくま

くろくまくんは、ママがつくってくれたお弁当をもって、ししさんたちと遠足へ出かけました。耳をすますと、いろんな音が聞こえます。そのとき、ポキポキ、ムシャとへんな音がして…?
たかいよしかず / さく・え くもん出版



新しく入った本

・はじめてのこねないパン(藤田千秋/主婦の友社)
・勝ち抜く力(白鵬翔/悟空出版)
・じゅんぴはいいかい(荒井良二/学研教育出版)

ブックスタート展開中

ブックスタートとは、「赤ちゃん」と絵本を通して楽しい時間を分かち合うこと」を応援する運動です。7か月児健診のときに、絵本や子育てアドバイス冊子などが入ったブックスタートバックを配布します。



親子で「絵本の読み聞かせ」 5月のおはなし会

●乳幼児向け(毎週木曜日)
7日、14日、21日、28日の午前10時30分から10時50分まで。
●幼児向け(毎週水曜日)
13日、20日、27日の午後3時30分から4時まで。
●小学生向け(毎週土曜日)
2日、9日、16日、23日、30日の午前11時から11時30分まで。

子ども映画上映会 5月9日(出)

午後1時30分～3時
春のとしょかんまつり上映会があります。上映タイトルはホームページにてお知らせします。
5月の定期上映会は春のとしょかんまつりがあるため行いません。
6月14日(日) 午前10時30分～
「座敷童子」、「ナマズの使い」、「ポチャッコのジャックと豆の木」、「キティの王様の耳はロバの耳」
合計上映時間は60分程度

●開館日および時間
火曜～金曜日=午前9時～午後6時30分
土、日、祝日=午前9時～午後5時

●5月の休館日
1日、4日、11日、18日、25日
●市立図書館
☎54・1919(春原町1-47)
☎http://www.lib.city.hyuga.miyazaki.jp



☑で読者投稿コーナー

Happy Birthday 誕生日おめでとう



携帯電話で撮影した写真を、右のQRコードでらくらく送信。誕生日の記念などに、お子さんのかわいい写真を投稿してみませんか? ●掲載対象=1・2・3歳の誕生日を迎えた乳幼児など。●投稿方法=Eメール(携帯含む)。子どもの氏名(ふりがな)・住所・年齢、保護者の連絡先、および30文字程度のコメント(絵文字は表示できないものがあります)を記載して、撮影した写真を添付して送信してください。※投稿多数により掲載できない場合もあります。●送信宛先 public@hyugacity.jp
●秘書広報課広報広聴係(☎内線2235)



くろぎ なつみ 黒木 菜美ちゃん (1さい・財光寺)
なっちゃんの写真がみんな大好き☆たくさん食べて元気に育ってね!



らあ 松木 桜亜ちゃん (2さい・塩見)
とってもかわいいいるあちゃん♪2歳のお誕生日おめでとう～!



おもちゃ病院ひゅうが+

●日時 5月9日(土)、午後1時から4時(受付は3時まで)、さんびあ会議室で。修理は無料ですが、部品・材料代は自己負担です。
☎090・9607・3299(岸本)

くらしの 情報

Event&Recruit Information

お知らせ

障がいに関する手当の額が変更になります

在宅の障がい児・者の生活を経済的に支援する次の制度があります。手当の額は、物価変動に応じて自動的に額を改定する「自動物価スライド制」がとられていて、平成27年度から次の3つの手当の額が変わります。

障がいに関する手当（変更前→変更後）		3月まで (月額)	4月から (月額)
特別児童 扶養手当	1級	49,900円	51,100円
	2級	33,230円	34,030円
特別障害者 手当		26,000円	26,620円
障害児福祉 手当		14,140円	14,480円

える必要があります。切り替え時期は次のとおりです。

【特別永住者】

- 平成24年7月9日時点で16歳以上の入居者
- 平成24年7月8日まで(外国人登録証明書)の次回確認(切替)申請期間が平成27年7月9日以降の人は記載年月日まで)
- 平成24年7月9日時点で16歳未満の入居者
- 申請窓口 市民課市民窓口係
- 【永住者】
- 平成24年7月9日時点で16歳以上の入居者
- 平成24年7月8日まで
- 平成24年7月9日時点で16歳未満の入居者
- 7月8日または、16歳になる誕生日のいずれか早い日
- 申請窓口 最寄りの地方入国管理局もしくは同支局またはこれらの出張所
- 市民課市民窓口係(☎内線2135)

感電事故には注意をお願いします

電線付近での鯉のぼりの掲揚や魚つりは、感電事故防止のため絶対に行わないようお願いいたします。なお、万が一鯉のぼりや釣り糸が電線にかかった場合は、感電の恐れがあるため、九州電力日向営業所まで連絡してください。

九州電力株式会社日向営業所
☎0120・986・702

- 特別児童扶養手当
中程度以上の障がいのある20歳未満の児童を監護・養育している父母、または養育者に対して支給されます。次のような場合は、手当を受けようとする父母などの①手当を受けようとする父母などの前年の所得が一定額以上の場合②対象児童が各種福祉施設に入所している場合③対象児童が障がいを理由とする年金を受給している場合
- 特別障害者手当 著しい重度の障がいで、常時特別の介護を必要とする20歳以上の在宅の人に対し支給されます。
- 障害児福祉手当 重度の障がいで、常時介護を必要とする20歳未満の在宅の人に対し支給されます。
- 日向市中心身障害児介護手当
給付月額≒5000円(ただし、児童扶養手当、特別児童扶養手当、障害児福祉手当を受給している人は3000円)身体障害者手帳もしくは療育手帳の交付を受けている人(20歳未満)の保護者または、特別児童扶養手当を支給されている人に対して支給されます。
- 福祉課障がい福祉係(☎内線2171)

軽自動車税の減免は毎年申請が必要です

軽自動車税は、4月1日現在、軽自動車を所有する人に課税されます。次に該

当する軽自動車には減免の制度があります。毎年申請が必要です。①公益のために直接専用と認められる軽自動車②身体障がい者、戦傷病者、精神障がい者、知的障がい者(以後、身体障がい者など)が所有し、自ら運転する軽自動車③身体障がい者などが所有し、障がい者のために生計同一者が運転する軽自動車④身体障がい者(年齢18歳未満の人に限り)または療育手帳・精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている人のために生計同一者が所有し、運転する軽自動車⑤身体障がい者などが所有し、常時介護する人が運転する軽自動車⑥療育手帳の交付を受けている人が特別支援学校に通学するために生計同一者が所有し、運転する軽自動車⑦身体の不自由な人のために構造変更された軽自動車。障がいの区分・程度により減免が受けられない場合があります。

- 申請期限 6月1日(月)
- 申請場所 税務課または東郷総合支所
- 持参する物 納税通知書(納付せずに持参)、身体障害者手帳など、運転する人の運転免許証、印鑑。
- 運行計画書・通学証明書などが必要な場合があります。減免は1人1台で、普通自動車との重複はできません。詳しくは、日向県税・総務事務所☎52・4148へ問い合わせください。
- 税務課市民税係(☎内線2126)

募集

まちのリーダーを養成「ひまわり塾」の受講生を募集

日向市ひまわり基金事業推進協議会は、平成27年度「ひまわり塾」の受講生を募集します。さまざまな講座を通して、まちづくりについて学びませんか。

- 実施期間 6月から平成29年3月まで
- 応募資格 市内に在住・勤務している人、または市内の市民活動団体などに所属している人で、事業期間中に積極的に参加できる方。
- 募集人数 15人
- 受講費用 無料
- 内容 【1年目】まちづくりについて受講生同士の意見交換や観光、文化などで活躍されているリーダーによる講話
- 2年目【1年目で学んだことの振り返り・ワークショップ、テーマ別視察研修、研修報告会の実施など
- 地域コミュニティ課市民協働係(☎内線6251)

点訳奉仕員養成講座(受講無料)

●受講期間 7月4日(土)から毎月第1・第3土曜日(全12回)

軽自動車税の税率変更は平成28年度からになります

軽自動車税(バイクなど)の税率は平成27年度から引き上げられる予定でしたが、法律の改正により1年延期され、平成28年度から引き上げとなります。

日向サンパークまでバス利用温泉入浴割引券を配布

市は、南部地域を運行するバスと、サンパーク温泉の利用促進を図るため、5月1日から平成28年3月31日までの期間中、宮交バスまたは乗合バスなんぶに乗って日向サンパーク温泉で降りた人へ、日向サンパーク温泉の100円入浴割引券を配付します。



外国人登録証明書の切り替えをお願いします

平成24年7月9日に外国人住民登録制度が廃止されたことにより、現在お持ちの外国人登録証明書は、「特別永住者証明書」または「在留カード」に切り替

- 時間 午前10時30分から正午30分まで
- 場所 市障がい者センター「あいとぴあ」(JR日向市駅西口そば)
- 受講料 無料(テキスト代は必要です)
- 申込締切 6月23日(火)まで。
- 市障がい者センター「あいとぴあ」☎52・5434

朗読奉仕員養成講座(受講無料)

- 受講期間 7月11日(土)から毎月第2・第4土曜日(全15回)
- 時間 午前10時から正午まで
- 場所 市障がい者センター「あいとぴあ」(JR日向市駅西口そば)
- 受講料 無料(テキスト代は必要です)
- 申込締切 6月23日(火)まで。
- 市障がい者センター「あいとぴあ」☎52・5434

元気な地域づくりを推進! 過疎地域振興基金事業を募集

東郷町で、市民の皆さん自身が企画・運営する地域づくり活動を支援する「過疎地域振興基金事業」を担う団体を募集します。

- 応募要件 次の全ての項目に該当する団体①市内に活動拠点がある非営利活動団体②5人以上の会員で組織している団

市の事業のあり方を考える 市行政評価委員会委員募集

- 事業の期間 平成28年3月31日までに完了する事業であること
- 募集期間 4月20日(月)～5月14日(木)
- 応募方法 東郷地域振興課で配布の用紙に記入。
- 東郷地域振興課地域振興係(☎内線6113)

市の事業や市職員による事業評価が適切に行われているかを第三者の視点でチェックする日向市行政評価委員会委員を広く市民から募集します。

- 任期 平成29年3月31日まで
- 会議の開催予定 6月から10月までの間で5回程度(1回4時間程度)
- 募集人員 3人

くらしの相談日

まずは気軽に相談してください。

- 出張年金相談(完全予約制)
 - 5月28日(木)、午前10時から午後3時まで、市中央公民館で。
 - 延岡年金事務所 ☎0982・21・5424へ事前予約を。年金手帳を持参してください。
- 人権相談
 - 5月29日(金)、午前10時から午後3時まで、市中央公民館、南日向公民館で。市民課市民相談係(☎内線2140)
- 行政相談
 - 5月20日(水)社会福祉協議会東郷支所、5月29日(金)中央公民館で、午前10時から午後3時まで。
 - 毎月第2、第3金曜日、午前9時30分から正午まで、市文化交流センター内男女共同参画社会づくり推進ルーム「さんびあ」でも受付中。☎55・1660
- 法律相談(☎要予約)
 - 5月21日(木)、午前10時から午後3時まで、市中央公民館で。市民課市民相談係(☎内線2140)へ事前予約が必要。司法書士会日向支部(☎090・6894・0966)や、宮崎県弁護士会(☎0985・22・2466)が開く相談会もあります。詳細は問い合わせを。
- みんなの人権110番
 - ☎全国共通 人権相談ダイヤル ☎0570・003・110
- 障害者・難病者相談
 - 毎週土曜日、午前10時から正午まで、JR日向市駅西口そば市障がい者センター「あいとぴあ」で。☎52・5434
- 介護保険の説明会
 - 5月18日(月)、午前10時から11時まで、市健康管理センターで。
- 女性相談
 - 電話または面接相談。月、火、木、金曜日の午後1時から4時まで、「さんびあ」で。☎55・1660
- こころの健康相談(☎要予約)
 - ひとりで悩まず相談を。精神の病氣、こころの健康など、精神科医と保健師が対応します。
 - 5月19日(火)、午後1時から午後3時30分まで、日向保健所で。☎52・5101へ事前予約を。
- 中小企業の無料経営相談会
 - 市内のがんばる中小企業を応援。(公財)宮崎県産業振興機構の専門員が経営をアドバイス。
 - 5月11日(月)、午前10時から午後3時まで、日向地区中小企業技能センターで。相談は無料。商工港湾課商工振興係(☎内線2636)へ事前予約を。

119 Call

海の事故には細心の注意を

海に行く際は以下のことに注意。

- ①できるだけ複数人で出かけ、行先・帰宅時間を家族に事前伝える。
 - ②救命具を確実に着ける。
 - ③海が荒れてきたら、釣りなどを中止する。
- 最低限、上記を守っていただくようお願いいたします。

☎市消防本部 ☎52・2840

2月中の出動件数

救急	火災	救助
256	1	0

地域安全掲示板

子どもと高齢者の交通事故防止

5月11日(月)～20日(水)は「春の全国交通安全運動」期間です。

- ・自転車も夜間はライトを点灯する
 - ・シートベルトとチャイルドシートは正しく着用する
 - ・お酒を飲んだの運転はしない
 - ・よそ見などのてげげ運転はしない
- 運転時は、以上のことを守りましょう。

☎市民課地域防犯・交通安全係(☎内線2139)

3月中の交通事故件数

人身	物損	()内は対前年比
34(-9)	90(-33)	

納税は納期内に!

5月の納税

軽自動車税	全期
納付期限	6月1日(月)
口座振替	5月25日(月)

税目	5月	6月	7月
市県民税		1期	
固定資産税			2期
国民健康保険税		1期	2期
軽自動車税	全期		
後期高齢者医療保険料			1期
介護保険料		1期	2期

from Editor's room 編集後記

▶初めて週末に市内行事の取材に出掛けた。サーフィン大会につじ祭り、福祉施設の開所式などさまざまな行事が行われ、早速、市民の皆さんと接する機会となりました。これからどうぞよろしくお願いします。(若杉)

▶取材で市内小学校の入学式へ。胸に大きな花をつけ、おめかしした新1年生が緊張しながら入場。不安で周りを見渡す姿に、思わず保護者の気分になりました。自分は広報3年生に突入。より信頼されるよう心機一転頑張ります!(林田)

くらしのはてな?に やさしく答えます

Q. 「学生納付特例制度」について教えてください。

A. 20歳になると学生も国民年金に加入して保険料を納めることになります。「学生納付特例制度」とは、在学期間中の保険料を社会人になってから納めることができる制度です。所得が一定以下の学生で保険料の納付が困難なときは、申請し承認されるとその期間の保険料の納付が猶予されます。保険料の納付猶予期間は、年金を受け取るために必要な「受給資格期間」に入りますが、老齢基礎年金額には反映されません。申請日より、原則2年1ヶ月前までさかのぼって申請できます。手続きには、在籍期間のわかる学生証または在学証明書と印鑑・本人確認できるものが必要です。

なお、前年の所得で判断されるため、申請は毎年必要です。

☎延岡年金事務所(☎0982・21・5424)、市民課国民年金係(☎内線2132)

- 応募資格 市内に在住または勤務する人で市の職員および議員でない人
- 応募方法 財政課などで配布する指定の応募用紙を、直接持参、または郵送、ファクシミリ、メールで。
- 募集締切 5月26日(火)
- 選任方法 応募者が募集人員を越えた場合は、書類審査(作文、男女比率、年齢構成など)により選考
- 報償費・旅費 会議出席の際は、市の規定による報償費・旅費を支給
- 財政課行政経営係(☎内線2338) FAX 52・0250

☎zaisai@hyugacity.jp

調理師試験準備講習会 受講生を募集

- 対象者 ①宮崎県内に居住しているひとり親家庭の母、父および寡婦の方で調理実務経験が2年以上あり、県で行われる調理師試験を受験する人。②講習会に全日程出席できる人。
- 講座の内容 調理師試験準備講習会
- 会場 県福祉総合センター本館2階
- 定員 30人程度
- 開催日 6月27日(土)、7月4日(土)の2日間 午前9時から午後5時まで
- 受講料 無料(ただし、テキスト代は3000円程度かかります)
- 申込みに必要な書類 ①平成27年度就

5月6日(土)は 春のしよかんまつり

市立図書館では春の読書週間にちなんで「本はキラキラ万華鏡」をテーマに「春のしよかんまつり」を開きます。恒例の古本市やおはなし会など楽しい催しがいっぱいです。たくさんの方の皆さんの来場をお待ちしています。

●日時 5月9日(土)、午前9時20分から午後3時まで。

●場所 市立図書館

●内容 一日としよかん員、おはなし会、古本市、紙芝居、手づくりコーナー、わらべ唄であそぼう、上映会など。

イベント・催し Event

宮崎県母子寡婦福祉連合会ホームページ ☎0985・22・4696

☎www.miyazaki-cwvne.jp/~kenboren/index.html

5月24日(日) 第2回日向市消防団婚活大作戦

市消防団は、仕事や消防団活動などで忙しい独身男性消防団員に出会いの場をつくろうと婚活イベントを企画。今年で2回目。結婚を真剣に考えている独身女性の参加者を募集しています。

●日時 5月24日(日)、午前8時30分から午後5時。

●募集人数 女性30名

●募集条件

- ①18歳以上の独身の女性
- ②結婚したいと思っている人
- ③結婚を機に日向市に移住できる人

●参加費 2500円(当日持参)

●集合場所 牧水公園

●会場までの移動 会場へ直接来られる人は午前8時までにお越しください。車がない人は会場まで送迎しますので、日向市駅西口に午前7時45分までに集合してください。会場までの移動については、申し込み時に知らせてください。

お申し込み方法、参加する消防団員のプロフィールなど詳しくはブログ「日向市消防団婚活大作戦」で検索をしてください。

☎消防本部総務課 ☎53・5946

5月24日(日) 日向市駅前 うめもんフェスタ開催

今年で第6回となる「うめもんフェスタ」は、県北地域の地元産の海産物や農産物を使用し、「地元食」をテーマに幅広い料理をみなさんに楽しんでもらうイベントです。当日は、宇納間エイサーの演奏などさまざまなステージイベントが催されるほか、わんぱく相撲日向場所も同日開催されます。この機会にぜひ「うめもん」を食べに来てください。

当日はチケットでの販売となっています。チケットは会場やフェスタ参加店などで購入してください。

●日時 5月24日(日)、午前11時から午後8時まで。雨天決行。

●場所 日向市駅前交流広場

●チケット販売 1100円(100円×11枚)で、まちの駅とみたか、JAH日向、フェスタ参加店などで販売します。前売り券は1000円で100円お得です。5月25日(月)から31日(日)の間は、フェスタウィークとしてフェスタ参加店でチケットが使えます。

☎日向ぼっこ実行委員会 ☎53・8080



☎は問い合わせ先、☎は申請、または申し込み先の略です。

「牧水を旅する」を開催

市民が奏でる“交響”空間
優しく 強く 温かい 人とまち
日向市

牧水生誕130年記念事業

牧水を旅する



平成27年 **6月27日(土)** 開会 午後2時
(開場 午後1時)

日向市中央公民館ホール 〒883-0046 宮崎県日向市中町1-31
電話0982-53-6867

◎日向ICから県道226号線経由およそ2.5km JR日向市駅から徒歩およそ650m
※JR日向市駅から会場までは送迎バスが出ます。

●1部 トークショー(持谷靖子・仙道作三・古澤巖・伊藤一彦)
●2部 朗読オペラ『若山牧水 みなかみ紀行』～わたしは鳥～
作曲:持谷靖子 作詞:仙道作三 スペシャルゲスト:古澤巖(ヴァイオリニスト)
ソノール:新津綾平 ソプラノ:北村さおり ソプラノ:萩原雅子 エンソウゾノ:中島千春
ピアノ:田中健 マリオン・舞音:斉藤裕子 朗読:実広健士

主催:日向市、日向市教育委員会、日向市東郷町若山牧水顕彰会
後援:全国牧水顕彰会ほか

※入場料は無料ですが、入場には整理券をお持ちの方を優先させていただきます。
整理券は、下記「参加申込書」等で事前に参加申込みをされた方(先着500名)に発送いたします。
ただし優先入場は午後1時50分までとさせていただきます。

『牧水のふるさとめぐり』のご案内

平成27年6月28日(日)に日向市内の牧水歌碑や緑の地、観光スポット等をマイクロバスで案内する「牧水のふるさとめぐり」を開催します。

コース例
ホテルベルフォート発8:30～若山牧水記念文学館～日向市周辺
～日向市駅発15:00(途中停車・乗車の場合もご相談ください)

参加料は無料ですが「昼食は各自負担となります。参加を希望される方は下記「参加申込書」等でお申込みください。(先着50名限定)

人のうごき 平成27年4月1日現在

人口	61,540人	(-273)
男	29,223人	(-153)
女	32,317人	(-120)
世帯数	25,388世帯	(-41)

※数値は、平成22年国勢調査をもとに算出した推計人口(現住人口)。外国人登録者を含む。()内は、対前月比。

3月中異動	転入	転出	出生	死亡
単位:人	384	626	38	69



表紙のよこ顔

4月13日、市内小学校の入学式が行われました。家族の見守るなか、真新しい洋服に身を包み、少し緊張しながらも元気な凛々しい姿が見られました。今年度の日向市では、小学校580人、中学校617人が新一年生として入学しました。

入場は無料ですが、整理券持参の人を優先します。整理券は、参加申込みをした先着 500 人に発送します。ただし、優先入場は午後 1 時 50 分までです。参加申込みは、公立公民館や図書館などで配布の、既定の参加申込書(コピーでも可)に記入して申込むか、その他の用紙に氏名(ふりがな)、住所、電話番号を明記して郵便またはファックスで申し込んでください。

応募および
問合せ先
〒 883-8555 日向市本町 10 番 5 号
市教育委員会 文化生涯学習課 若山牧水係
電話 / 0982・54・1233 FAX / 0982・56・0018



◎若山牧水記念文学館
☎0982・68・9511 月曜定休(祝祭日を除く)

牧水生誕130年記念事業
企画展「牧水歳時記」
～歌人の愛した春・夏・秋・冬～

牧水の短歌を季節ごとに分類・整理した企画展、「牧水歳時記」を開催します。それぞれの区分ごとに、牧水の歌や随筆を紹介します。

【第一期】「夏」
●期間 5月1日(金)～7月26日(日)
●会場 若山牧水記念文学館

